

# 未来Network通信

みらい ネットワーク っ う し ん

ひがの義幸後援会会報

2010年1月号

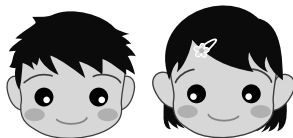
編集・発行 ひがの義幸後援会総連合会  
発行責任者 川田善次  
事務局  
〒328-0013 栃木市昭和町1-23  
TEL. 0282-23-8855 FAX. 0282-23-8856

## ひがの<sup>よしゆき</sup>義幸 マニフェスト特集号

### 新生栃木市 5+1プラン

# 新生栃木市のリーダーへ

すべては  
子どもたちの  
笑顔のために



いつまでも、この街で暮らしたい。

2面 マニフェストの概要	3-8面 マニフェストの詳細	9-10面 ひがの義幸7年間の実績	12面（終面） ひがの義幸はこんな人
-----------------	-------------------	----------------------	-----------------------



ひがの義幸は、県内でただ一人の「ローカル・マニフェスト推進首長連盟」の会員です。

# ひがの義幸 新生栃木市 5+1プラン

— いつまでも、この街で暮らしたい。 —

栃木市・大平町・藤岡町・都賀町の1市3町は、今年3月29日に合併します。合併はゴールではありません。新たなまちづくりのスタートです。

そのスタートにあたり、地域の対立やエゴが蔓延しては何も生み出すことはできないばかりか、魅力的なまちづくりの可能性が消えてしまいます。

1市3町には、それぞれに特徴的な歴史や文化があり、貴重な資源や産業があります。それを奪い合うのではなく、連携融合させてこそ、新生栃木市の魅力は数倍・数十倍に高まっていくものと確信をしています。

新しい生活の不安を解消しながら、期待をもって、魅力的な新生栃木市を、みんなで力を合わせて創っていきましょう。

## 1 きずなを結ぶ「一緒につくりましょう 新しい歴史」

それぞれの町や地域には、それぞれに特徴的な歴史や文化があります。それらを大切にしたいうえで、さらに発展させ、新しい歴史や文化も創っていきます。

## 2 元気をつくる「はじめましょう 新しいふるさとづくり」

1市3町には、それぞれ貴重な資源や産業があります。農業、工業、商業、観光を連携させ、さらなる活性化を推進します。

## 3 安心・安全「守ります地域医療 守ります子どもたち」

地域医療の中核である下都賀総合病院の再建を積極的に支援します。この地域の将来を担う子どもたちの良好な教育環境を確保します。

## 4 やさしさ倍増「すべての人にもっとやさしさを」

お年寄りや、障がいのある人をみんなで支え、すべての人が幸せを実感できる社会を創っていきます。

## 5 地域が主役「自分たちのまちは自分たちでつくります」

国や県ばかり頼りにしては本当に住みよいまちづくりはできません。今後、国や県は地域を重視した政策に転換し、権限もどんどん地方に下りてきます。それを上手に使って、住みやすい地域を自分たちの手で作っていきましょう。

## +1 初心不可忘 初心忘るべからず

### 「すべては、子どもたちの笑顔のために」

ひがの義幸は、「すべては、子どもたちの笑顔のために」という信条の下、政治家を志し、28歳で栃木市議会議員になりました。

いまでも、そしてこれからもその時の熱い思い抱きながら、新しい栃木市づくりに挑戦してまいります。

